

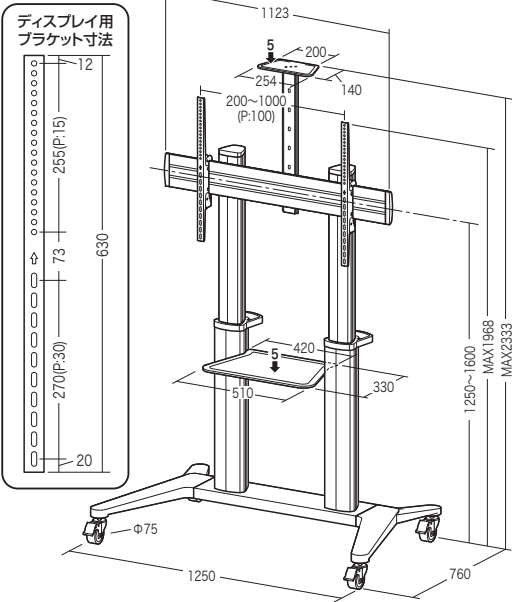
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようにご指導ください。

★用意していただくもの・・・  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をお勧めします）  
プラスドライバー、マイナスドライバー、毛布など

**完成図**



総耐荷重 100kg  
(ディスプレイは90kgまで  
65型~84型程度の設置を想定)

**注意**

本製品の組立て作業は必ず大人2人以上で行ってください。

**注意**

指などを挟まないように十分ご注意ください。  
組立て時のケガ等を防ぐために、手袋の着用をおすすめします。

**注意**

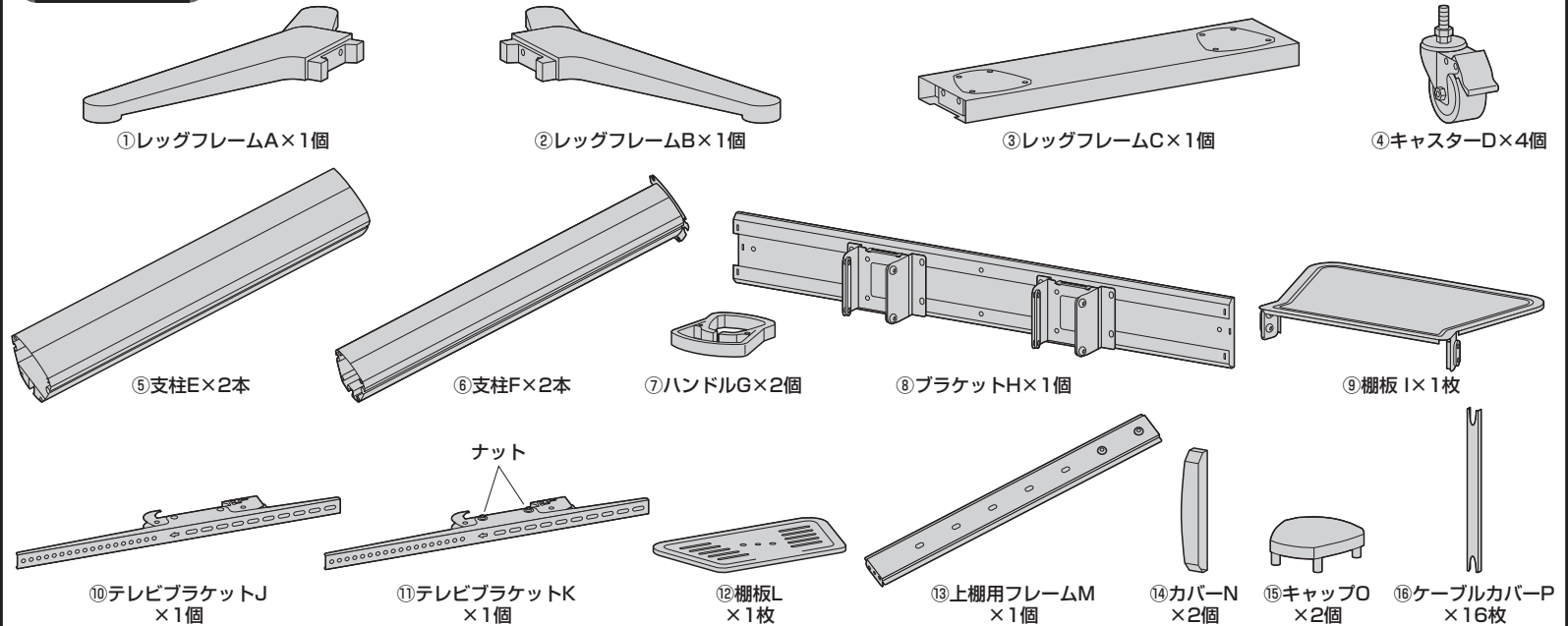
テレビを取付ける時に毛布などが必要です。  
ご用意ください。

**注意**

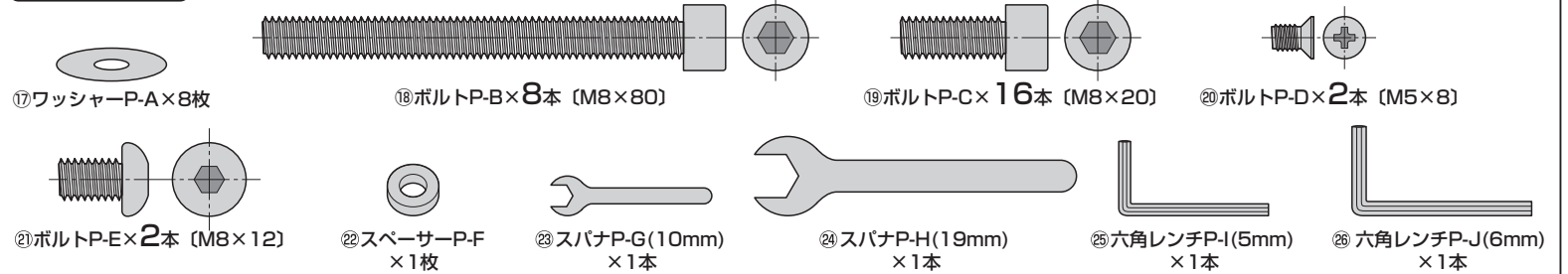
テレビの取付けに適したボルトの長さは各テレビ  
によって異なります。必ずテレビの取扱説明書  
や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、  
取付けるボルトの長さを決めてください。

**組立て部品**

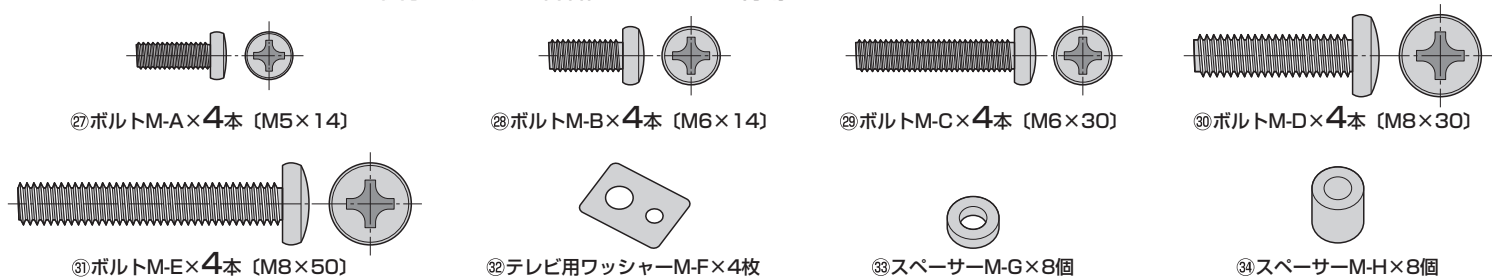
※部品の欠品や破損があった場合は、品番（100-PL028BKなど）と  
下記の部品番号（①~⑭）と部品名（ケーブルカバーPなど）をお知らせください。



**使用ボルト・ワッシャー**



<テレビ取付け用ボルト類> ※テレビの取付けに適した部品を選定し、ご利用ください。

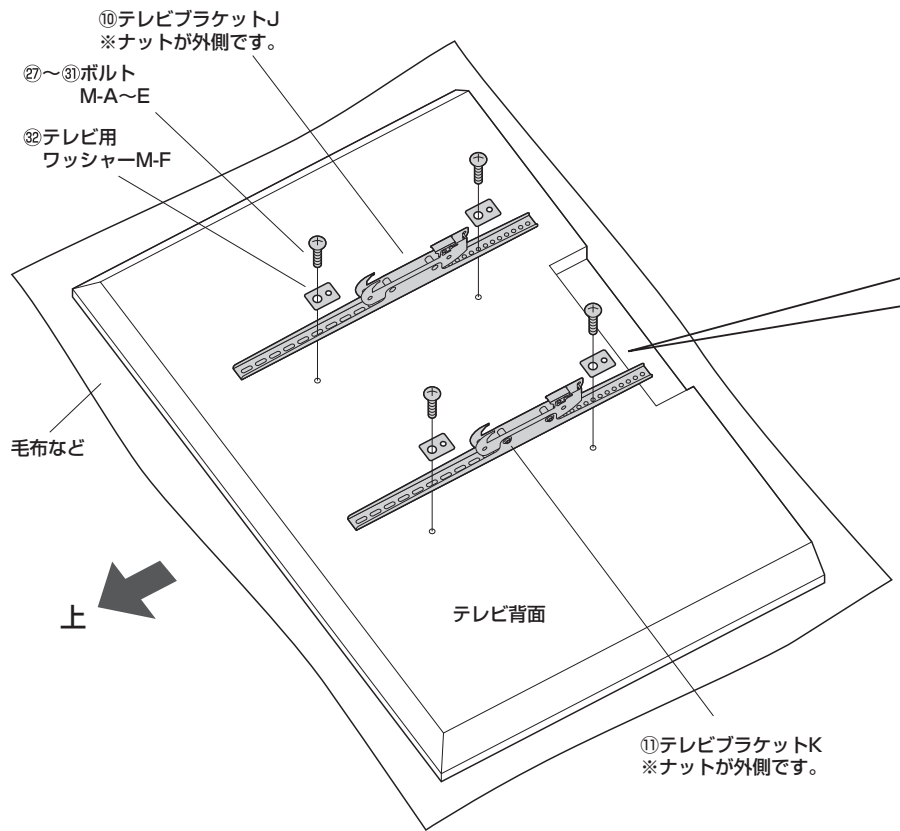


# 1 テレビにテレビブラケットJ、テレビブラケットKを取付けます。

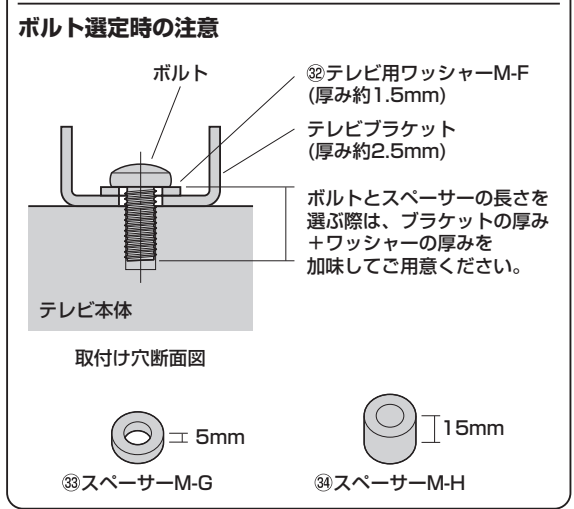
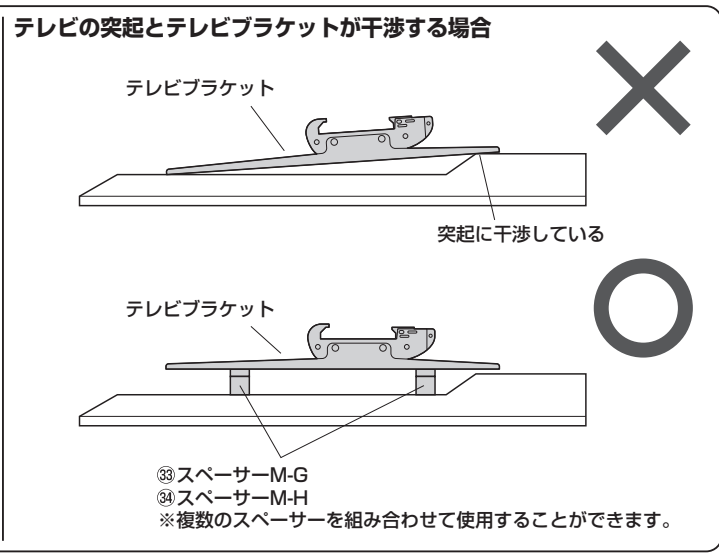
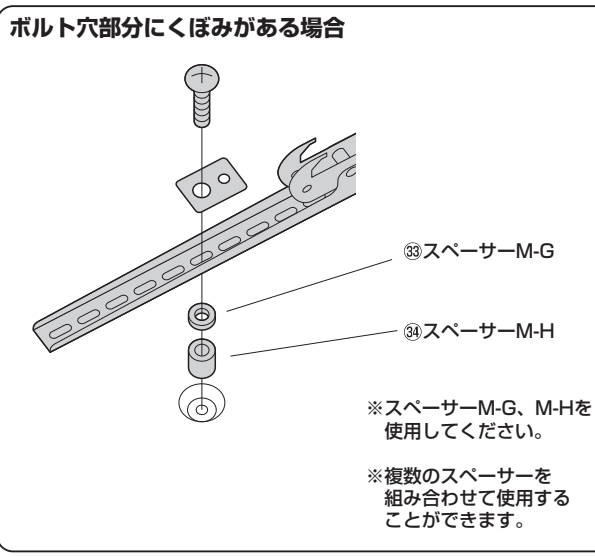
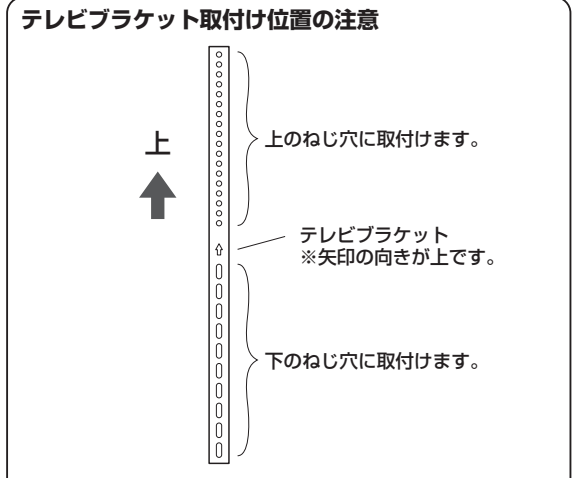
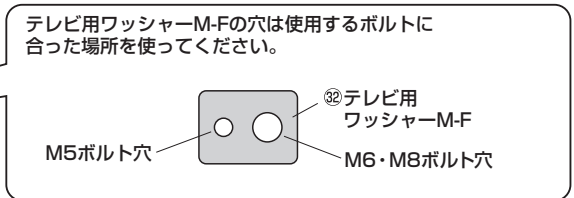
**注意**  
 テレビに付属しているスタンド類は取外してください。  
 スタンド類の取外し方法はテレビの取扱説明書をご参照ください。

**注意**  
 毛布などを下に敷き、テレビへの傷や破損に十分ご注意ください。

**注意**  
 ボルトが長すぎるとテレビを破損する場合があります。  
 また、ボルトが短すぎるとテレビがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。  
 取付けに適したボルトの長さは各テレビによって異なります。  
 必ずテレビの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。



※付属のボルトが最後まで締まらない、  
 またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。



## 2

### レッグフレームCにレッグフレームBを取付けます。

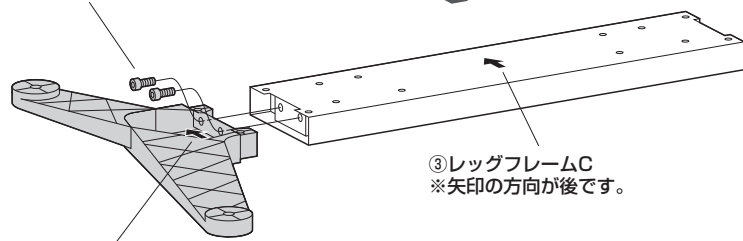
①レッグフレームCにレッグフレームBを差し込み、2本のボルトP-Cで取付けます。

**▲ 注意 ▲**

指などを挟まないように  
十分ご注意ください。

⑱ボルトP-C  
※六角レンチP-J(6mm)で締め付けます。  
※ゆるめに取付けます。

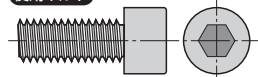
後



②レッグフレームB  
※矢印の方向が後です。

③レッグフレームC  
※矢印の方向が後です。

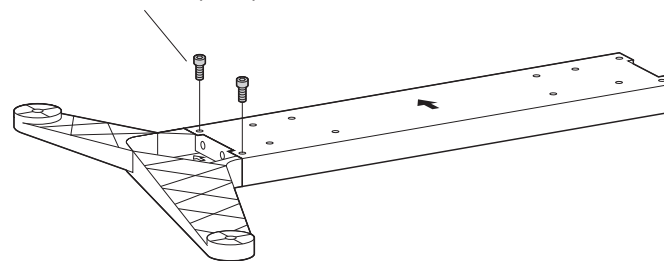
使用ボルト



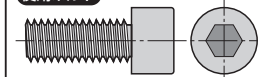
⑱ボルトP-C (M8×20)

②2本のボルトP-Cでしっかりと固定します。

⑱ボルトP-C  
※六角レンチP-J(6mm)で締め付けます。



使用ボルト



⑱ボルトP-C (M8×20)

※最後に全てのボルトP-Cをしっかりと締め込みます。

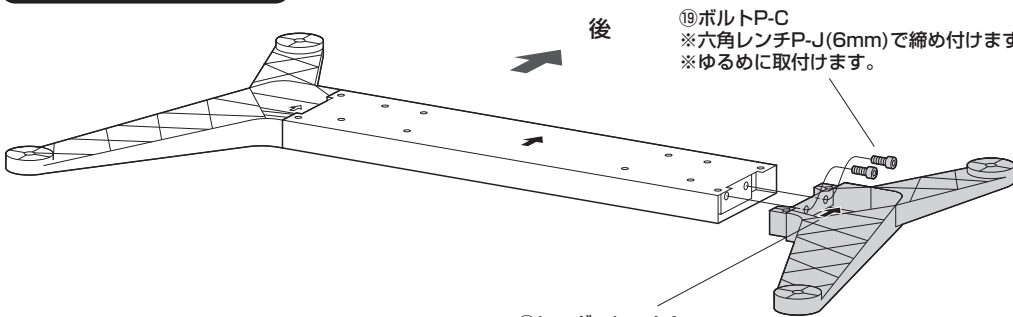
## 3

### レッグフレームCにレッグフレームAを取付けます。

①レッグフレームCにレッグフレームAを差し込み、2本のボルトP-Cで取付けます。

**▲ 注意 ▲**

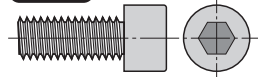
指などを挟まないように  
十分ご注意ください。



①レッグフレームA  
※矢印の方向が後です。

⑱ボルトP-C  
※六角レンチP-J(6mm)で締め付けます。  
※ゆるめに取付けます。

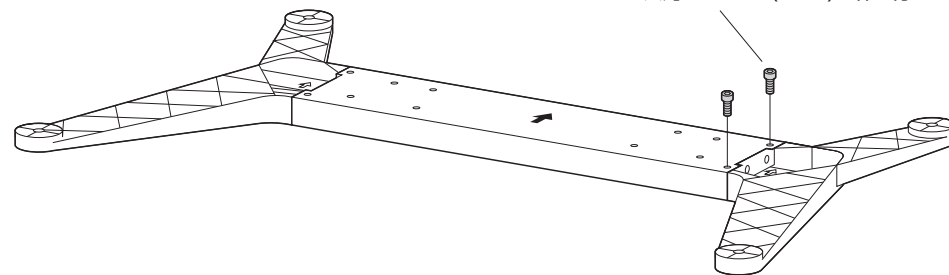
使用ボルト



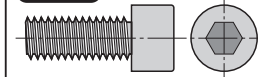
⑱ボルトP-C (M8×20)

②2本のボルトP-Cでしっかりと固定します。

⑱ボルトP-C  
※六角レンチP-J(6mm)で締め付けます。



使用ボルト



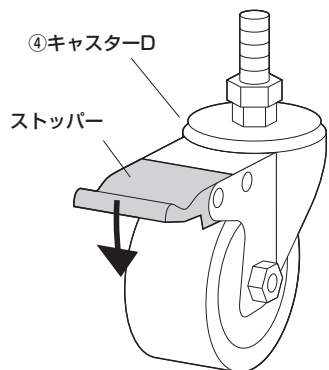
⑱ボルトP-C (M8×20)

※最後に全てのボルトP-Cをしっかりと締め込みます。

**4** キャスターDのストッパーをロックします。

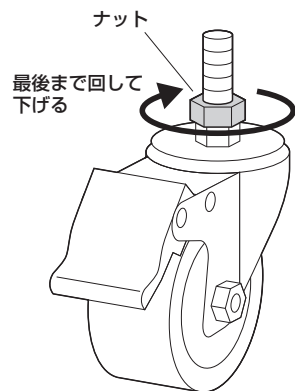
▲ 注意 ▲

指などを挟まないように十分ご注意ください。



※同様に残りの3個のキャスターDのストッパーもロックしておきます。

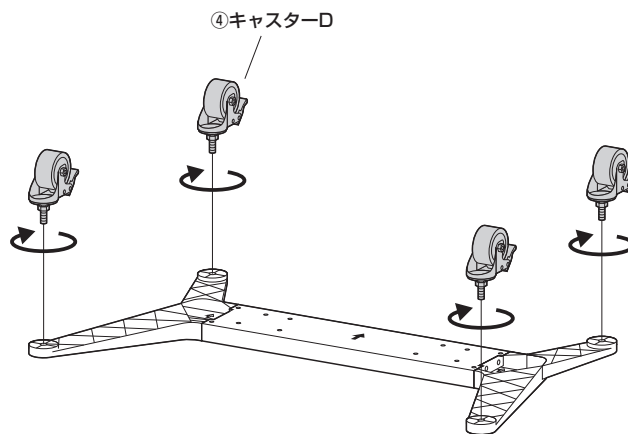
**5** キャスターDのナットを一番下まで下げます。



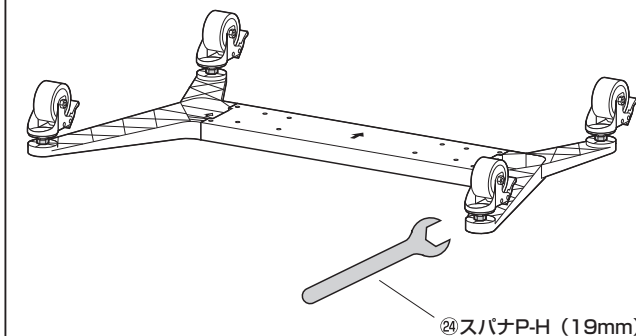
※同様に残りの3個のキャスターDのナットも下に下げておきます。

**6** レッグフレームにキャスターDを取付けます。

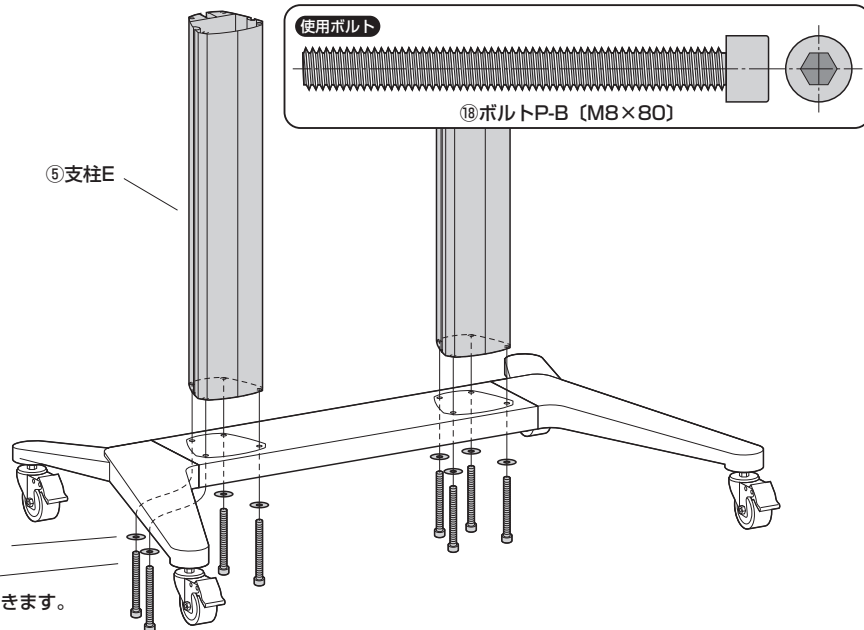
①キャスターDを矢印の方向に回して取付けます。



②スパナP-H (19mm) でしっかりと締め付けて固定します。



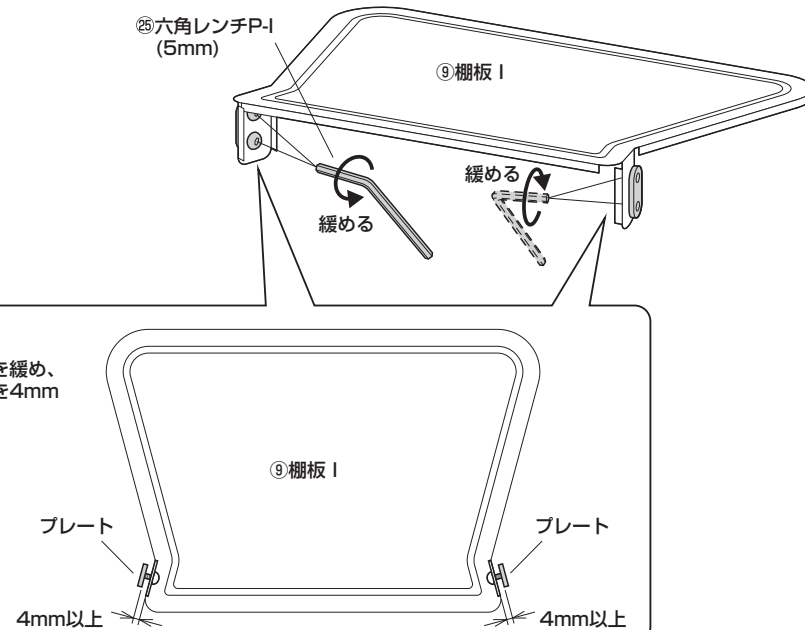
**7** レッグフレームをひっくり返し、支柱Eを取付けます。



**8** 棚板Iのボルトを緩めます。

下から見た図

棚板Iのボルトを緩め、内側のプレートに4mm以上離します。

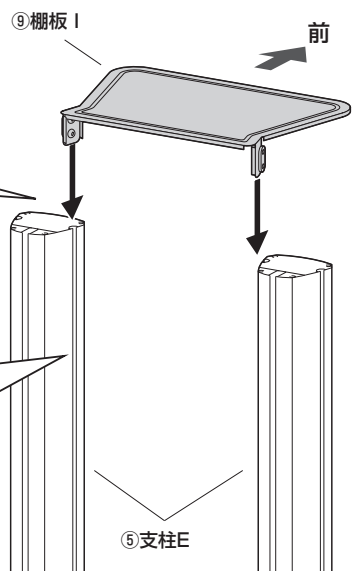
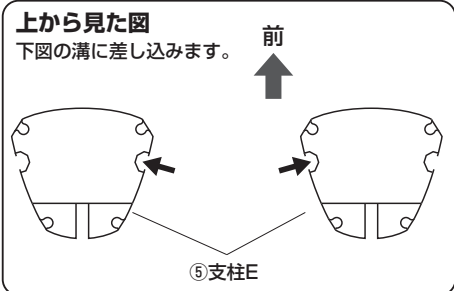
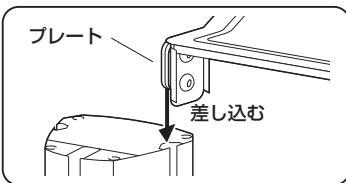


**9** 支柱Eに棚板Iを取付けます。

①支柱Eの内側の溝に棚板Iのプレートを差し込みます。

**▲ 注意 ▲**

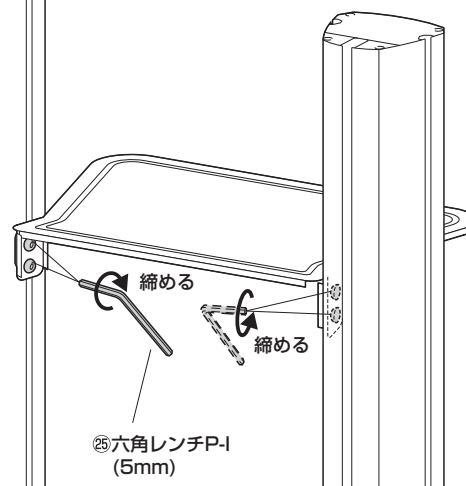
指などを挟まないように十分ご注意ください。



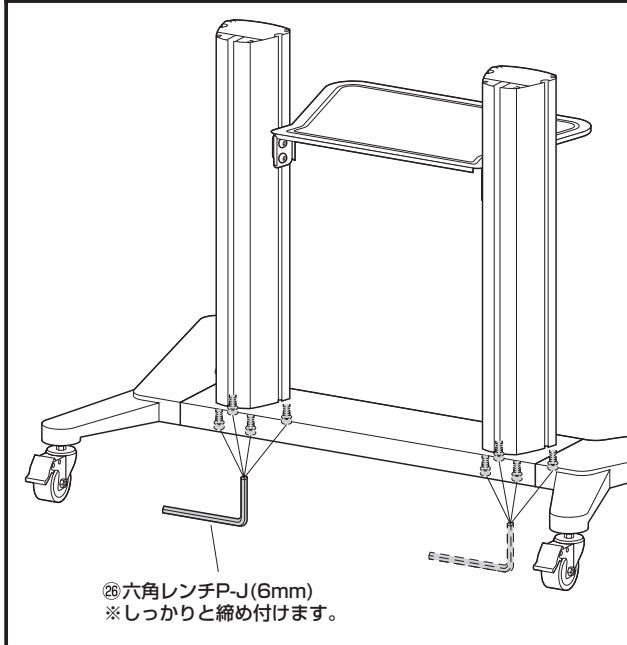
②任意の高さでボルトを六角レンチP-I(5mm)でしっかりと締め付けて、固定します。

**▲ 注意 ▲**

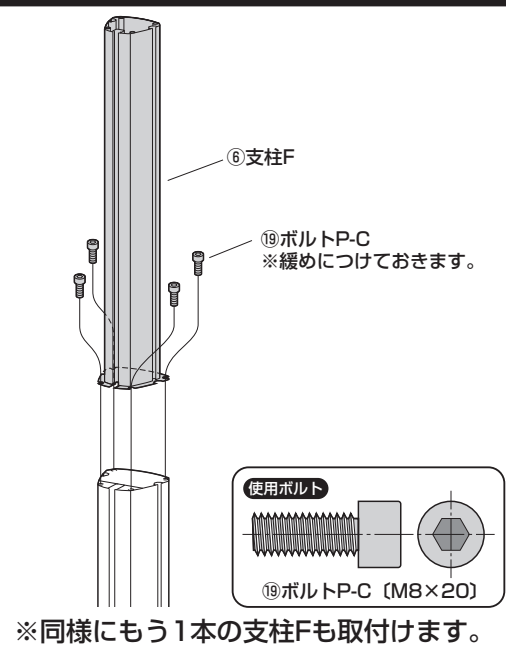
棚板が水平になるように左右の高さを調整してください。



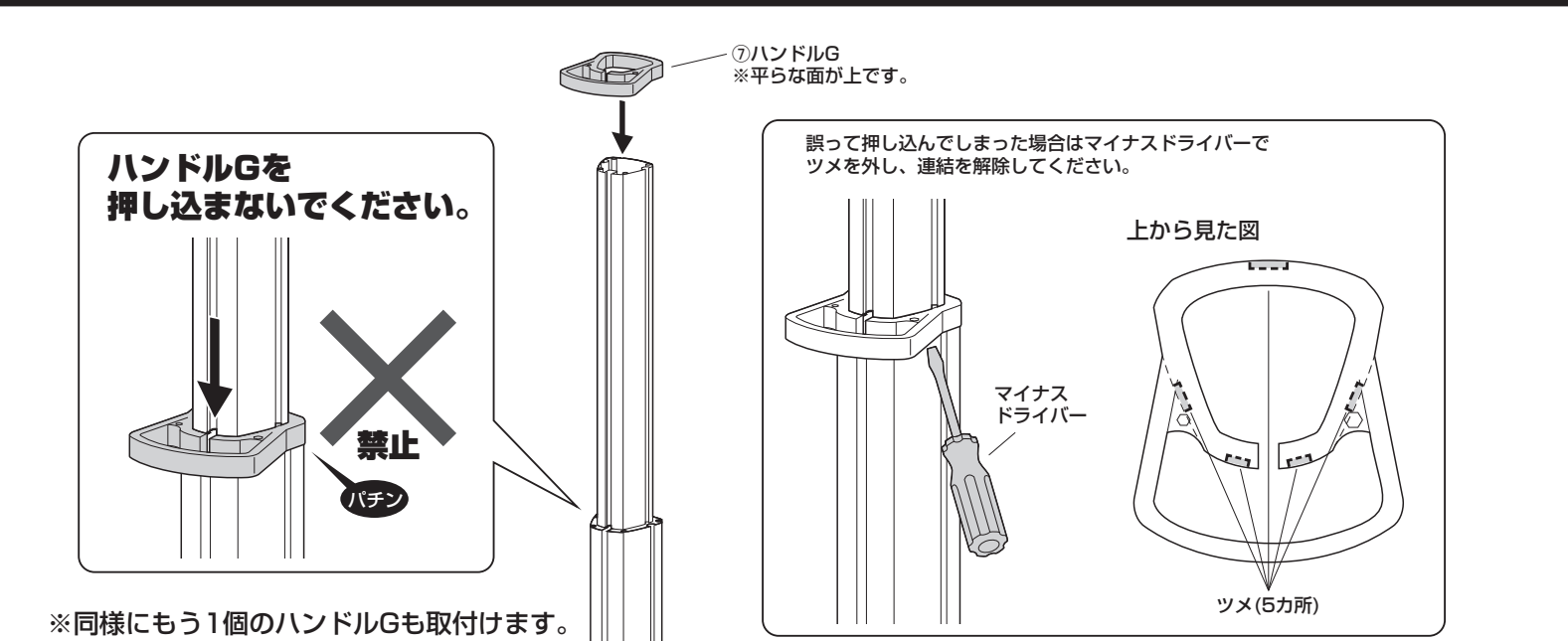
**10** ゆるめに付けていたボルトP-Bを増し締めします。



**11** 支柱Eに支柱Fを取付けます。

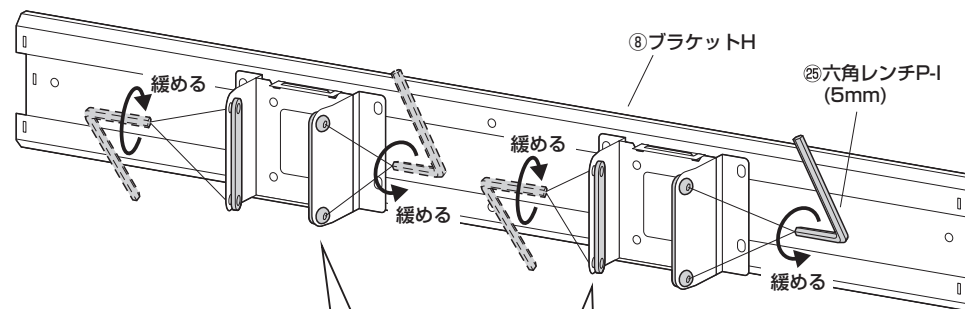


**12** 支柱EにハンドルGを差し込みます。



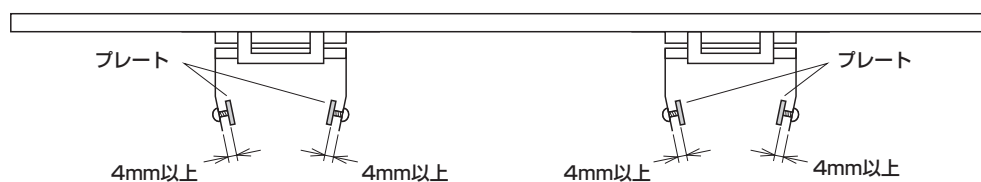
13

ブラケットHのボルトを緩めます。



#### 上から見た図

ボルトを緩め、内側のプレートを4mm以上離します。



14

支柱FにブラケットHを取付けます。

①支柱Fの左右の溝にブラケットHのプレートを差し込みます。

⚠注意⚠

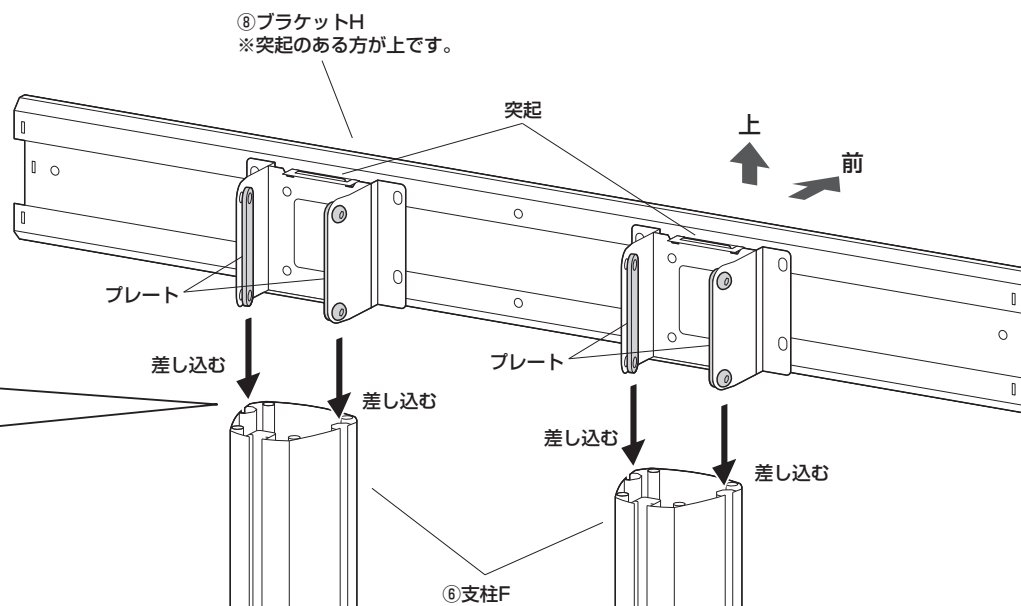
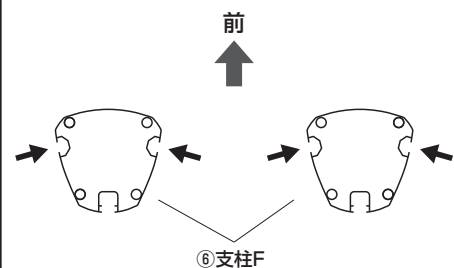
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

⚠注意⚠

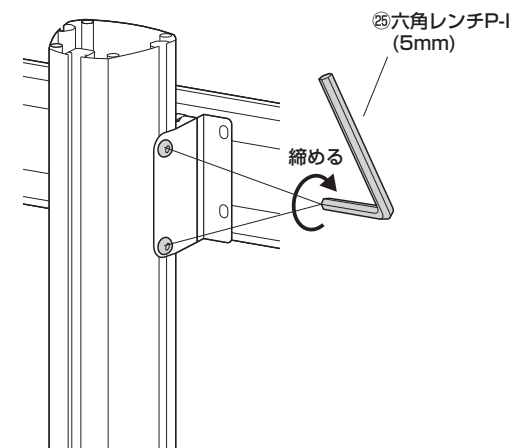
指などを挟まないように十分ご注意ください。

#### 上から見た図

下図の溝に差し込みます。



②任意の高さでボルトを六角レンチP-I(5mm)でしっかりと締め付けて、固定します。



※もう一方のボルトも同様に締め付けます。  
※左右同じ高さで固定します。

15

緩めにつけていたボルトP-Cを増し締めし、ハンドルGを押し込んで連結します。

①ハンドルGを持ち上げます。

②ボルトP-Cを締め付けます。

③支柱EにハンドルGを押し込んで固定します。

⑦ハンドルG

持ち上げる

⑧六角レンチP-J(6mm)  
※しっかりと締め付けます。

締め付ける

パチン

※パチンと音がなるまで押し込みます。

16

支柱FにキャップOを取付けます。

⑮キャップO

差し込む

※もう一方の支柱にも同様に取付けます。

17

ブラケットHにカバーNを取付けます。

パチン

⑭カバーN

※パチンと音になるまで差し込みます。

※反対側にも同様に取付けます。

18

テレビブラケットの落下防止ボルトを緩めます。

落下防止ボルトを緩めて、ストッパーを広げます。

ストッパー

落下防止ボルト

広げる

緩める

⑩テレビブラケットJ

落下防止ボルト

広げる

緩める

⑪テレビブラケットK

19

ブラケットHにテレビを取付けます。

①テレビブラケットを引っ掛けます。

⚠注意⚠

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

⚠注意⚠

指などを挟まないように十分ご注意ください。

⑪テレビブラケットK

⑩テレビブラケットJ

引っ掛ける

引っ掛ける

②ボルトをしっかりと締め付けて、ストッパーで固定します。

ストッパー

ボルト

20

上棚用フレームMに棚板Lを取付けます。

⑳ボルトP-D

⑫棚板L

※凹んでいる方が下、広い方が前です。

前

下

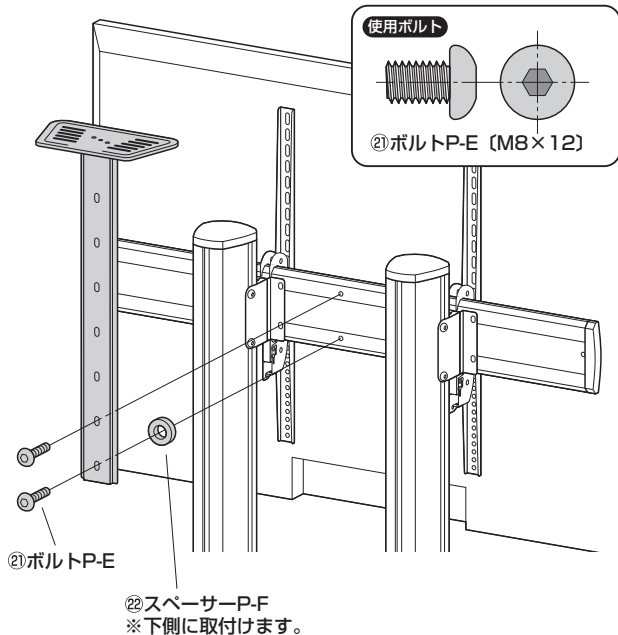
⑬上棚用フレームM

※凹んでいる方が後です。

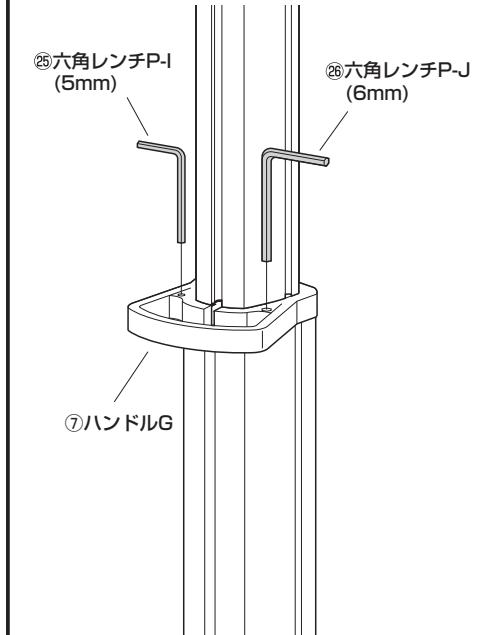
使用ボルト

⑳ボルトP-D (M5×8)

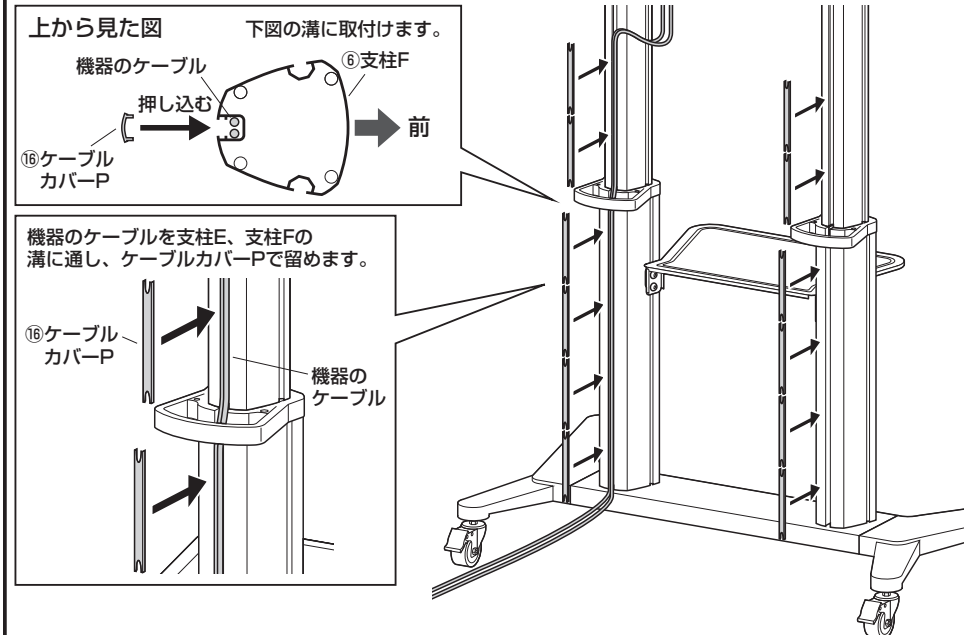
**21** ブラケットHに上棚用フレームMを取付けます。



**22** ハンドルGに六角レンチを収納します。



**23** テレビのケーブルを配線して、完成です。



### テレビの角度調節方法

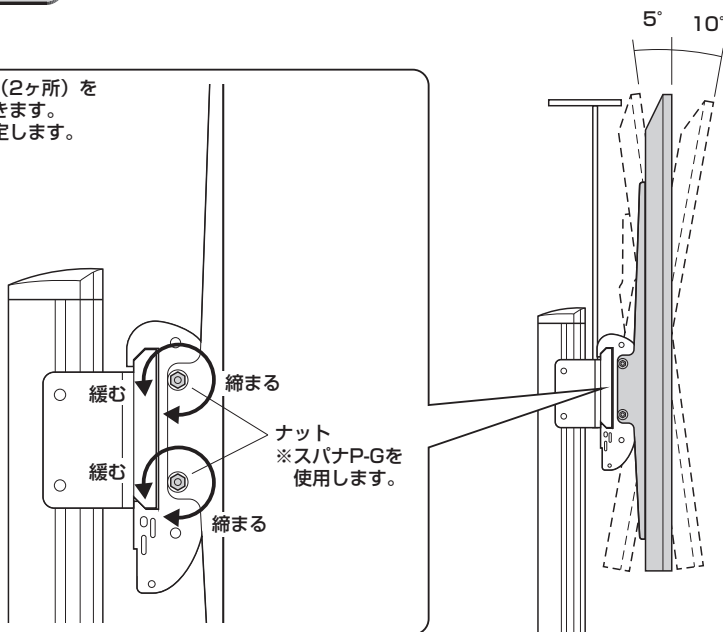
テレビブラケットの外側のナット(2ヶ所)を緩めると、テレビの角度調節ができます。調節後はしっかりと締め付けて固定します。

**▲ 注意 ▲**

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

**▲ 注意 ▲**

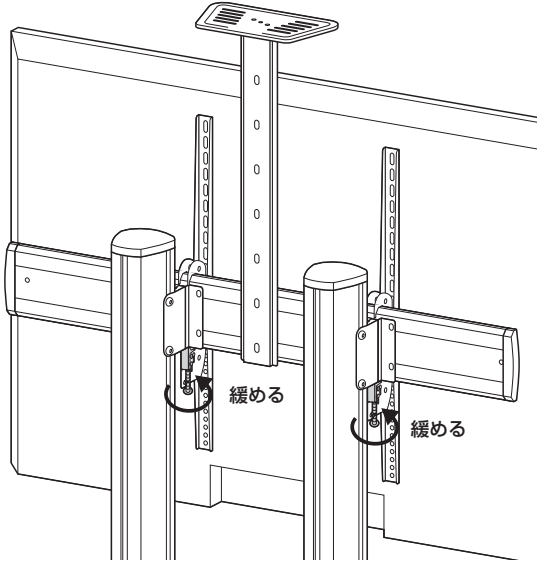
指などを挟まないように十分ご注意ください。



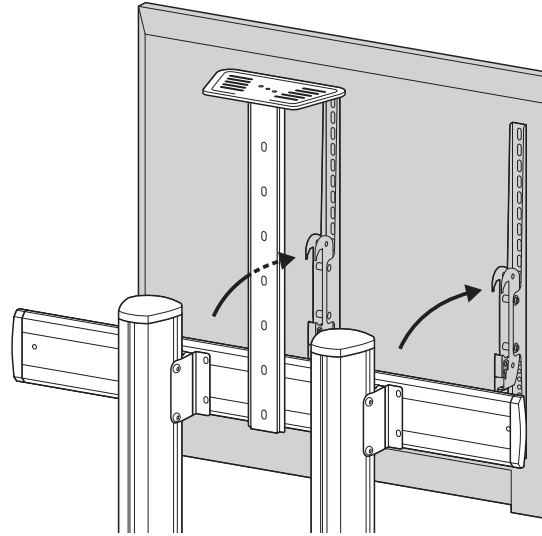


## テレビの高さ調節方法

①ボルトを緩めて、ストッパーを広げます。



②テレビを取外します。



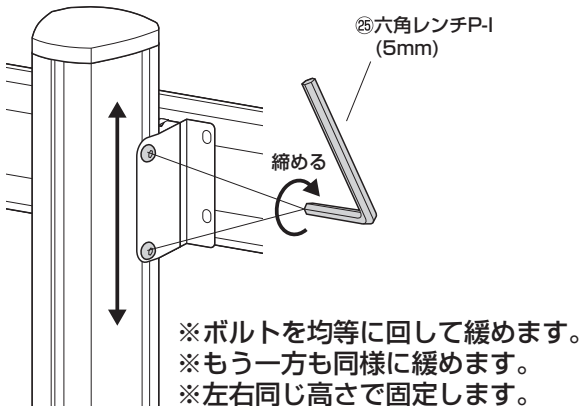
**注意** この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

③ブラケットHの側面のボルトを緩めて、任意の高さに調節します。調節後はしっかりと締め付けて固定します。

**注意** 必ずテレビを取外してから作業してください。

**注意** この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

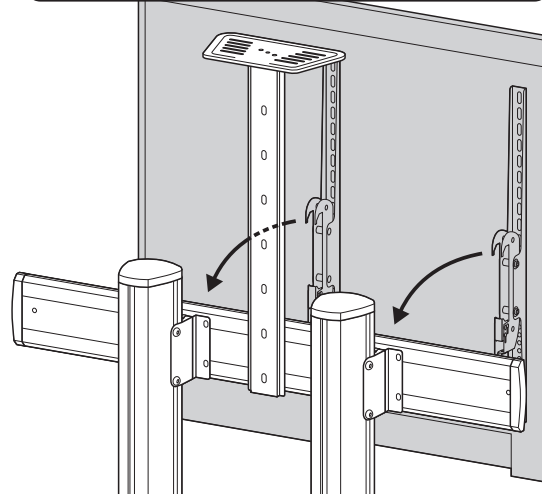
**注意** 指などを挟まないように十分ご注意ください。



④組立手順19を参照し、テレビを取付けます。

**注意** この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

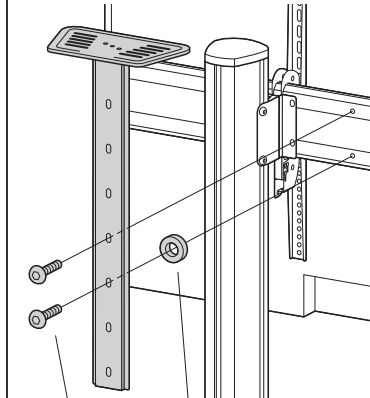
**注意** 指などを挟まないように十分ご注意ください。



## 棚板の高さ調節方法

上棚用フレームMの取付け位置で棚板Lの高さを調節することができます。調節後はしっかりと締め付けて固定します。

**注意** 必ず機器を降ろしてから作業してください。



①ボルトP-E ②スペーサーP-F ※下側に取付けます。

棚板Lのボルトを緩めると高さを調節することができます。調節後はしっかりと締め付けて固定します。

**注意** 必ず機器を降ろしてから作業してください。

**注意** 指などを挟まないように十分ご注意ください。

